

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	1	都市計画総務費	218

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	都市計画管理								
事業目的	都市計画行政全般として、都市計画総務事務・都市計画推進事業を行う。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画行政全般の事務及び各種同盟会・協議会の事務 ・R6, R8～R11 都市計画基礎調査 ・R8都市計画基本図修正、R9都市計画基本図データ更新 ・R6～五郎丸東一丁目地区まちづくり ・R7～R8自転車活用推進計画策定 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○五郎丸東一丁目地区まちづくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・R7事業内容：仮同意取得、発起人会結成、事業化検討パートナー検討の支援 ○自転車活用推進計画策定事業 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の活用を推進するため、国の計画に掲げる都市環境（自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成）健康増進（サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿命社会の実現）観光地域づくり（サイクルツーリズムの推進）安全・安心（自転車事故のない安全で安心な社会の実現）の4つの内容を盛り込んだ計画を策定する。 ○都市計画道路見直し・都市計画変更図書作成業務(高岡線) <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路高岡線の未着手区間について、計画の検証を行い、変更図書を作成するもの。 ○内田防災公園用地費負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26～29年度に実施した内田防災公園整備の一部でUR都市機構の立替分を償還（15年、無利子）する。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・五郎丸東一丁目地区まちづくり事業</td> <td style="text-align: right;">9,909千円</td> </tr> <tr> <td>・自転車活用推進計画策定業務</td> <td style="text-align: right;">13,366千円</td> </tr> <tr> <td>・都市計画道路見直し・都市計画変更図書作成業務(高岡線)</td> <td style="text-align: right;">5,500千円</td> </tr> <tr> <td>・内田防災公園用地費負担金【R5～R19】</td> <td style="text-align: right;">3,130千円</td> </tr> </table> 	・五郎丸東一丁目地区まちづくり事業	9,909千円	・自転車活用推進計画策定業務	13,366千円	・都市計画道路見直し・都市計画変更図書作成業務(高岡線)	5,500千円	・内田防災公園用地費負担金【R5～R19】	3,130千円
・五郎丸東一丁目地区まちづくり事業	9,909千円								
・自転車活用推進計画策定業務	13,366千円								
・都市計画道路見直し・都市計画変更図書作成業務(高岡線)	5,500千円								
・内田防災公園用地費負担金【R5～R19】	3,130千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○五郎丸東一丁目地区まちづくり事業 <ul style="list-style-type: none"> ・仮同意の取得、発起人会の結成、事業化検討パートナー検討の推進。 ○自転車活用推進計画策定業務 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の活用推進のために、自転車活用推進計画の策定を行う。 ○都市計画道路見直し・都市計画変更図書作成業務(高岡線) <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路高岡線の未着手区間について検証を行い、変更図書を作成する。 								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画総務事務	1,787	0	0	81	1,706	95%
都市計画推進	34,291	4,290	0	9,845	20,156	59%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	36,078	4,290	0	9,926	21,862	61%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	3	建築総務費	222

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	建築景観管理
事業目的	建築行政全般を通して、適正な規制でまちの秩序を保ちながら、居住誘導を促進し、安心・安全で、誰にとっても快適で暮らしやすい魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 建築行政全般として、建築総務事務、景観整備事業、民間建築物耐震事業、空き家対策事業、定住促進事業を実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○建築総務事務 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法・盛土規制法の許認可、狭あい道路の解消支援、公共建築物の営繕 ○景観整備 <ul style="list-style-type: none"> ・景観条例に基づく規制、歴史的建築物の保全、屋外広告物法に基づく許可、指導 ○民間建築物耐震診断改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震改修促進計画に基づく各種支援、大規模盛土造成地経過観察 ○空き家対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家相談対応、空き家バンクによる空き家の活用促進、空き家の除却支援 ・空家等対策計画改訂業務、空き家活用補助金の刷新 ○定住促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと定住・働きて定住サポート事業による支援、住宅リフォーム補助金による支援 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 景観形成助成 9,000千円 民間木造住宅耐震改修費補助 15,800千円 空家等対策計画改訂業務委託 9,405千円 ふるさと定住促進サポート補助 16,400千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○公共建築物の営繕業務の集約化により、業務の質の向上や施設の予防保全の効率化などを旨とする。 ○景観整備事業は景観助成や歴史的な建築物の指定・保全を進め、歴史的景観の保全を旨とする。 ○民間建築物耐震診断改修事業は令和12年度までに耐震性不十分な住宅が概ね解消することを旨とする。また市内大規模盛土造成地全85箇所の経過観察を実施する。 ○空き家対策事業は空家等対策計画を改訂し、空き家の適正管理や利活用の更なる促進を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
建築総務事務	1,344	0	0	0	1,344	100%
景観整備	9,864	3,150	0	992	5,722	58%
民間建築物耐震診断改修	27,519	15,703	0	0	11,816	43%
空き家対策	15,070	150	0	1,500	13,420	89%
定住促進	16,400	0	0	16,400	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	70,197	19,003	0	18,892	32,302	46%

令和7年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	5	1	住宅管理費	230

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	市営住宅管理
事業目的	市が建設し、低額所得者に賃貸するための住宅である市営住宅について、適正管理をすることを目的とする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅の適正管理 R7.1月現在の管理戸数：7団地41戸（+空き家：12戸） 【薬師7戸、秋葉下6戸、中野5戸、西北野4戸、塔野地3戸、向米野12戸、西ノ山4戸】 ・跡地売却に向けた土地整理の検討 ・借上市営住宅制度の検討 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・家賃の決定、管理人との連携 ・市営住宅敷地の目的外使用許可（電柱、電話柱、工事等での利用など） ・住宅管理（修繕要望対応、敷地の除草） ・用途廃止した住宅の除却 ・犬山市市営住宅長寿命化計画の推進 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 修繕 1,240千円 除草 2,696千円 除却 4,200千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○市営住宅入居者の居住状況に合わせて建物を適正管理する。 ○用途廃止した住宅を除却し、跡地売却に向けた土地の整理。 ○借上市営住宅制度の導入。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市営住宅管理	8,264	0	0	1,965	6,299	76%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	8,264	0	0	1,965	6,299	76%